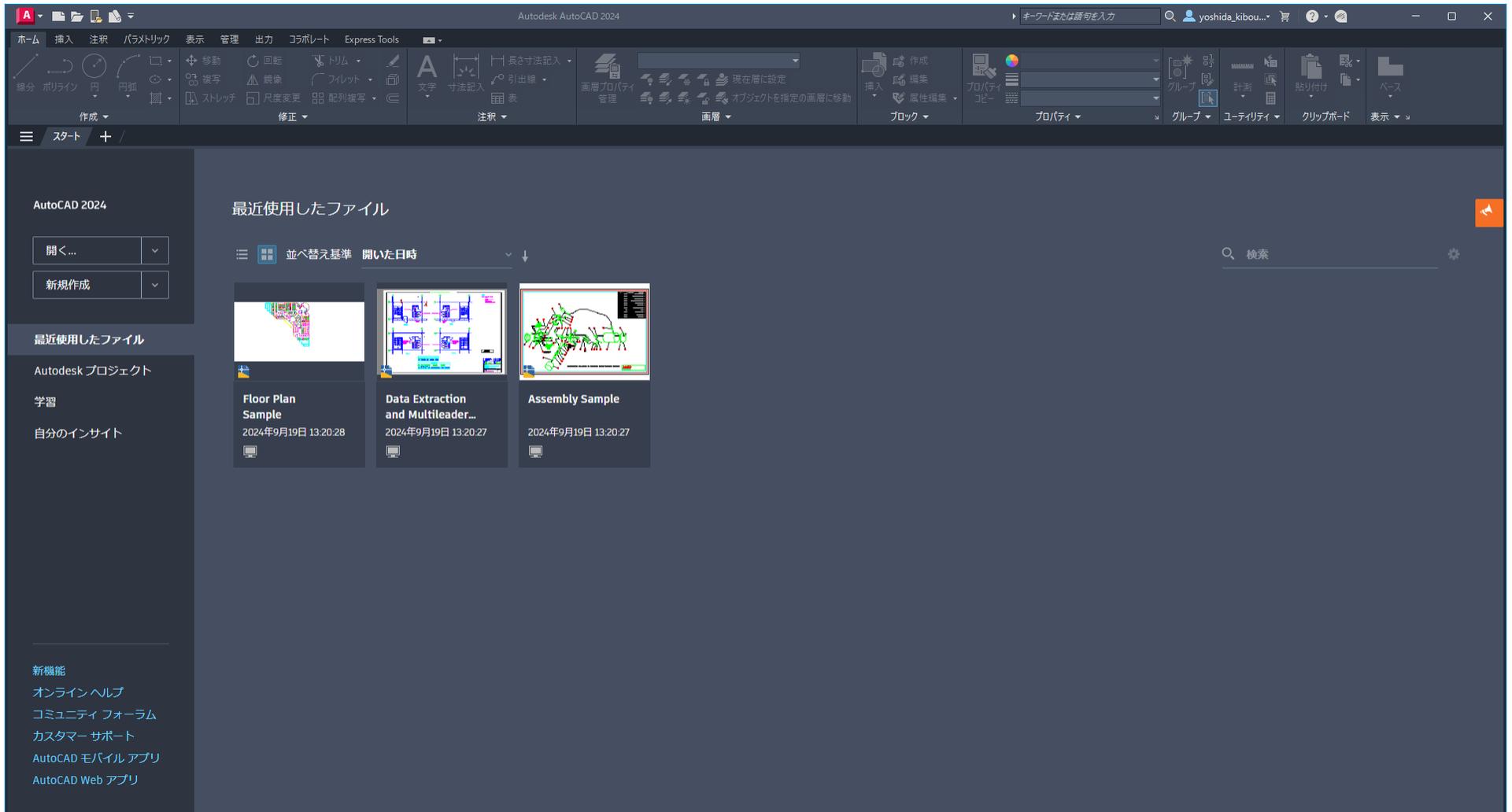
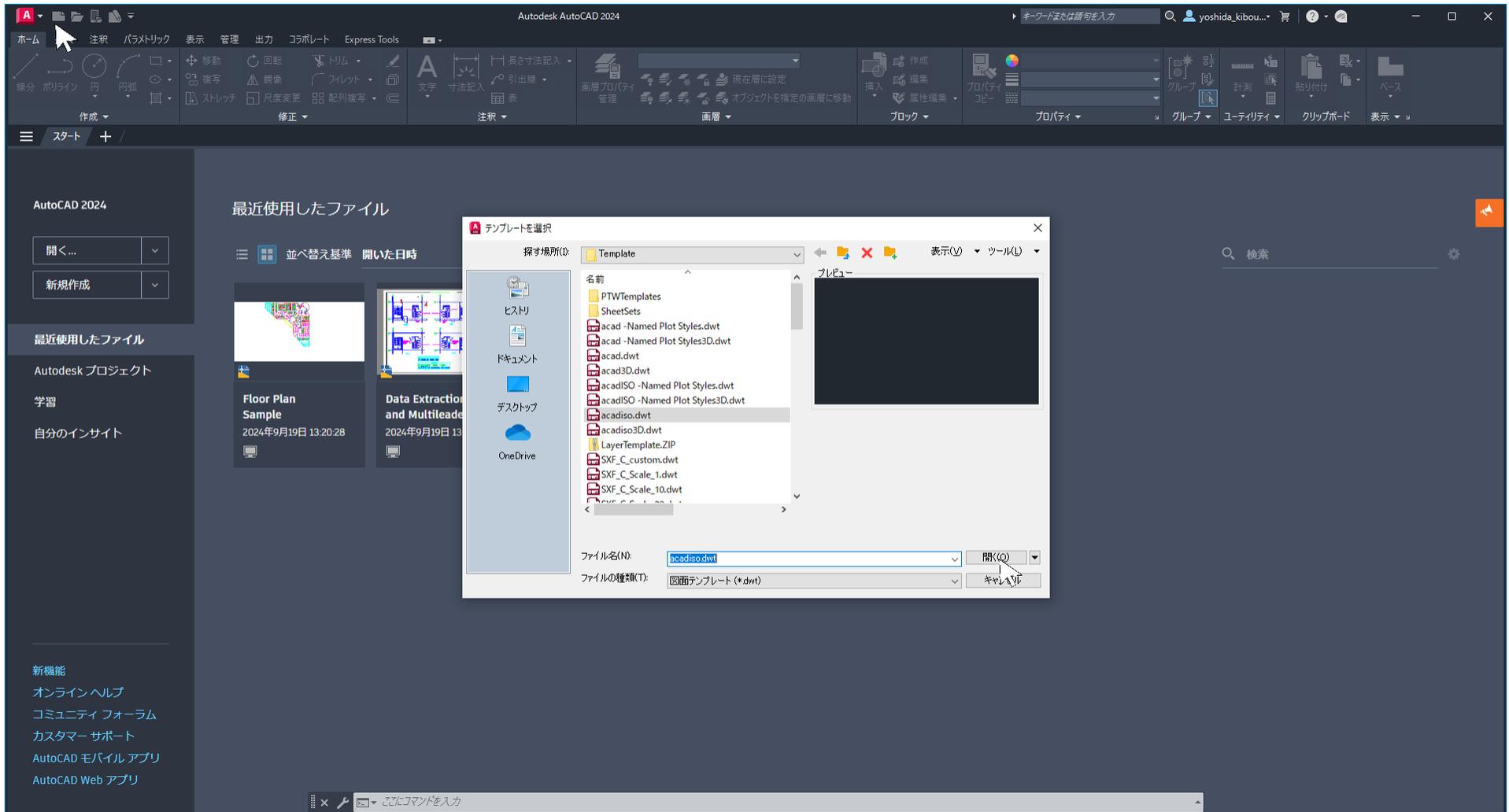


初期画面



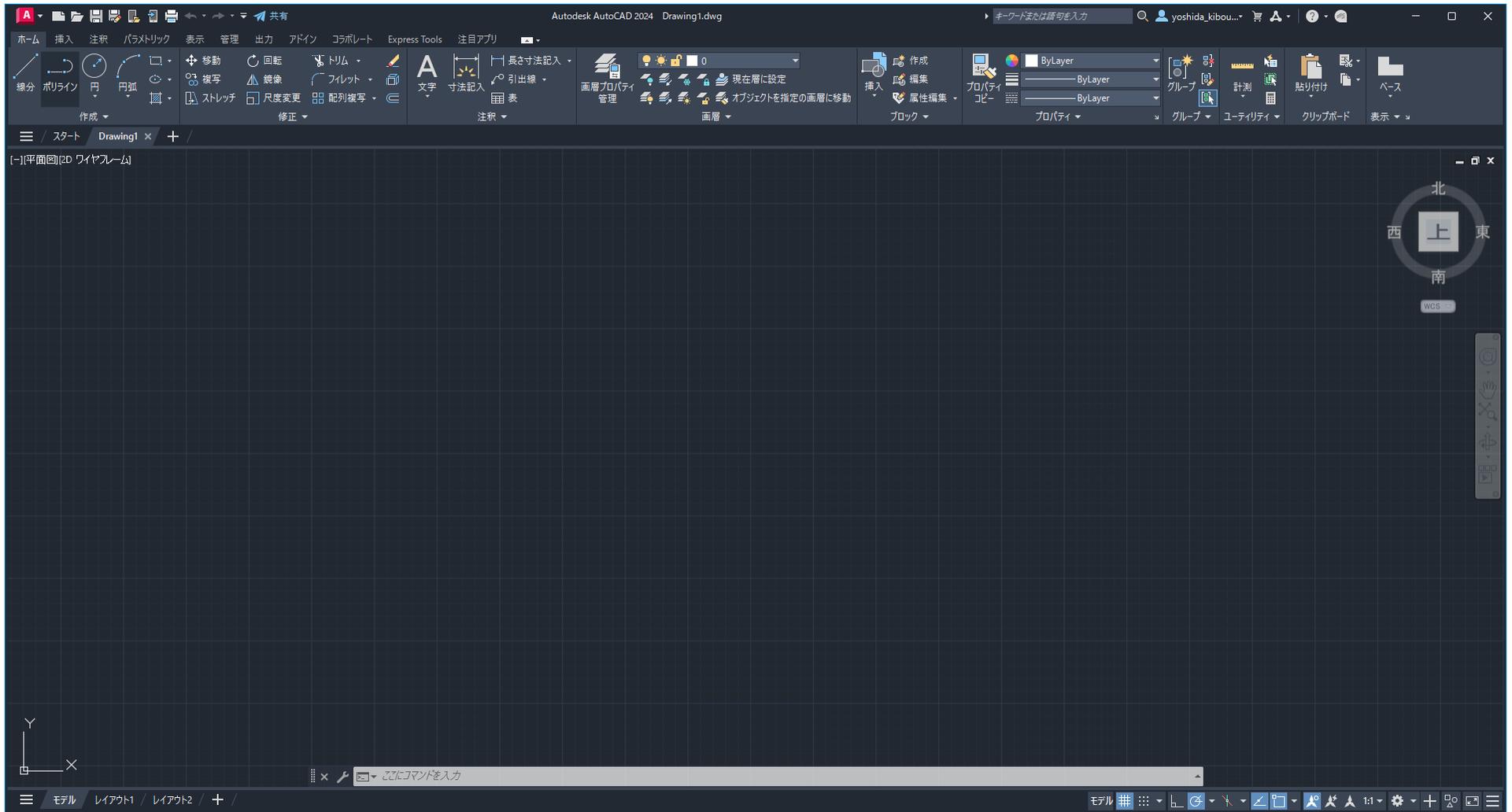
AutoCAD 2024 の初期画面です

テンプレートから図面を開く (1)



クイックアクセスツールバーから「クイック新規作成」アイコンをクリック
「acadiso.dwt」を開きます

テンプレートから図面を開く (2)



図面が開き「Drawing1.dwg」ファイルとして表示されます
※「acadiso.dwt」ではないことに注意

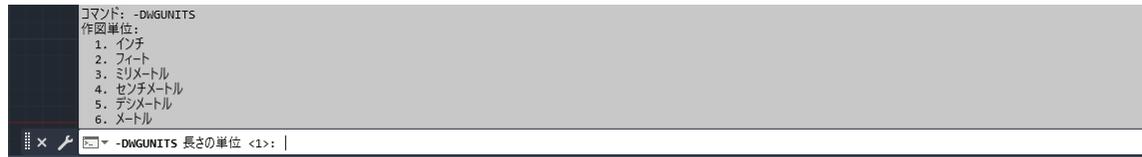
テンプレートから図面を開く（3）

ここで、「作図単位」を確認してみましょう
コマンド「-DWGUNITS」を実行します



テンプレート「acadiso.dwt」から作成した図面の「作図単位」は、「ミリメートル」であることがわかります

ちなみに、テンプレート「acad.dwt」から作成した図面の「作図単位」は「インチ」です

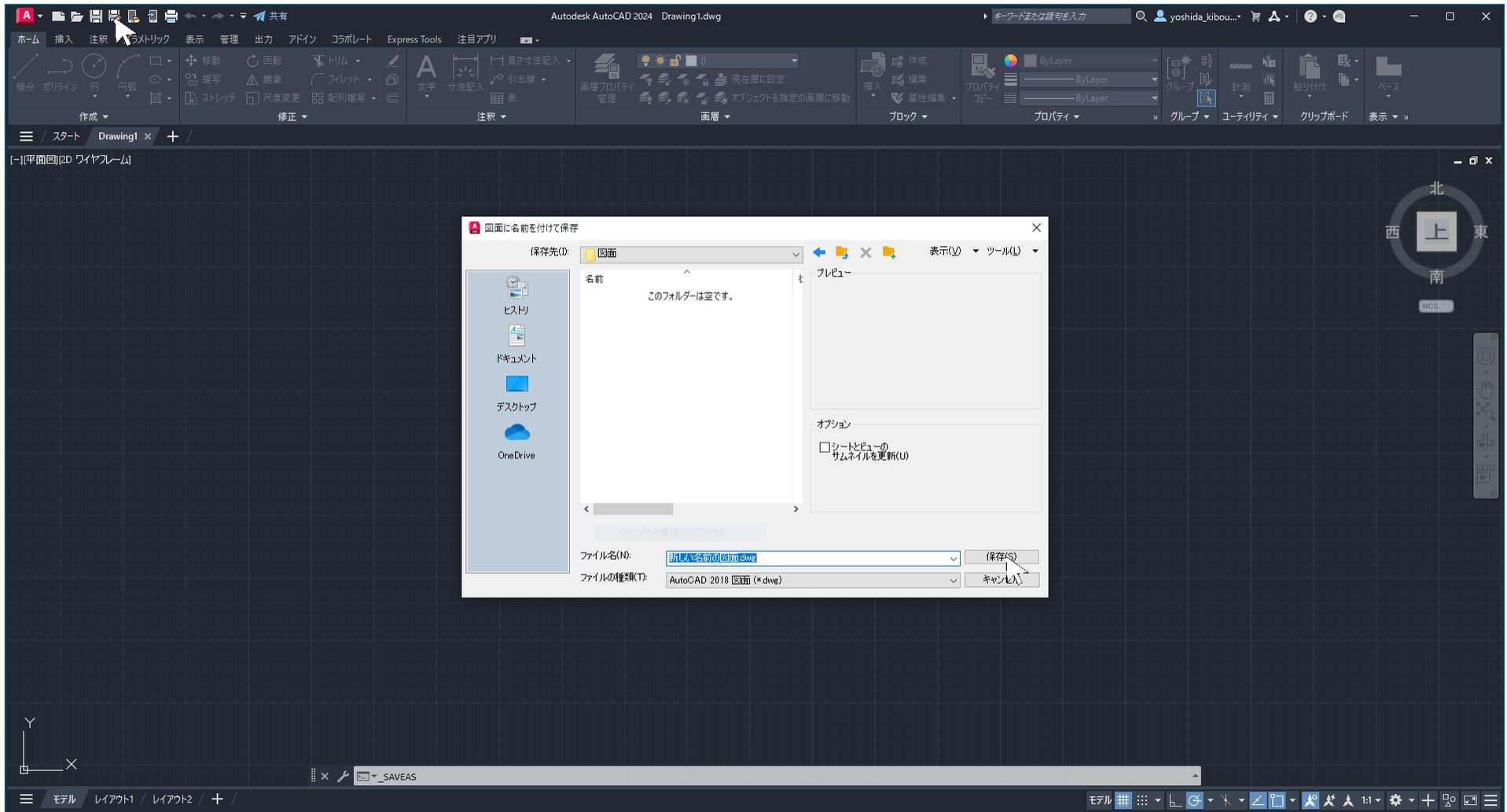


ここで注意したいのは、作図単位が「インチ」の図面にて「ミリメートル」単位のみで作図してしまうと、後々、いろいろな不都合が発生することです

例えば、作図単位が「インチ」の図面にて、作図単位が「ミリメートル」のみで作図してしまった場合、この図面にて作図したブロックは、1グリッドの長さは1インチ（25.4mm）であるため、作図単位「ミリメートル」の図面に挿入すると、25.4倍の大きさ（1グリッドが25.4グリッドに変換される）になってしまいます

1グリッドが、1インチなのか、1ミリメートルなのか、または、別の単位なのか、特に他者が作成した図を流用するときは注意が必要です

名前を付けて図面を保存する



クイックアクセスツールバーから「名前を付けて保存」アイコンをクリック

保存先を選び、ファイル名を入力して保存します。

このときの「ファイルの種類」は、作業グループ全員がその図面を使用可能なバージョンにしておくのが良いと思います。